



広報

かつやま

人口 (59. 8. 1現在)

男	15,165人
女	16,016人
計	31,181人
世帯数	7,760

発行 福井県勝山市・編集 企画課

〒911 福井県勝山市元町1丁目1番1号
☎ (07798) 8-1111



雁が原に旅行村が 完成

▲ テントの設営はぼくたちの手で……



◀ テントサイトに張られたテント群

七月に開村した雁が原青少年旅行村には、夏休みを迎えたチビっ子や家族づれが訪れ、連日にぎわっています。同村には、テント四十五基が張れるテントサイトやファイアーサークル、炊事棟・トイレなどが完備されています。軽運動場やテニスコートもあり、だれでもが楽しく利用できます。

この日は、市内の親子キャンプの皆さん約六十人が訪れ、テント設営などに汗を流していました。

も く じ

- ◇58年度決算の公表……2～3P
- ◇集落ぐるみで
農業振興を……4～5P
- ◇"グループ、紹介
ロードレースに気を吐く
自転車チーム……6P
- ◇文化財をたずねて
名勝 竜谷公園……6P
- ◇話題を追って……7P
- ◇越前大仏大門、中門、回廊
の起工式……8P
- ◇お知らせ……9～10P

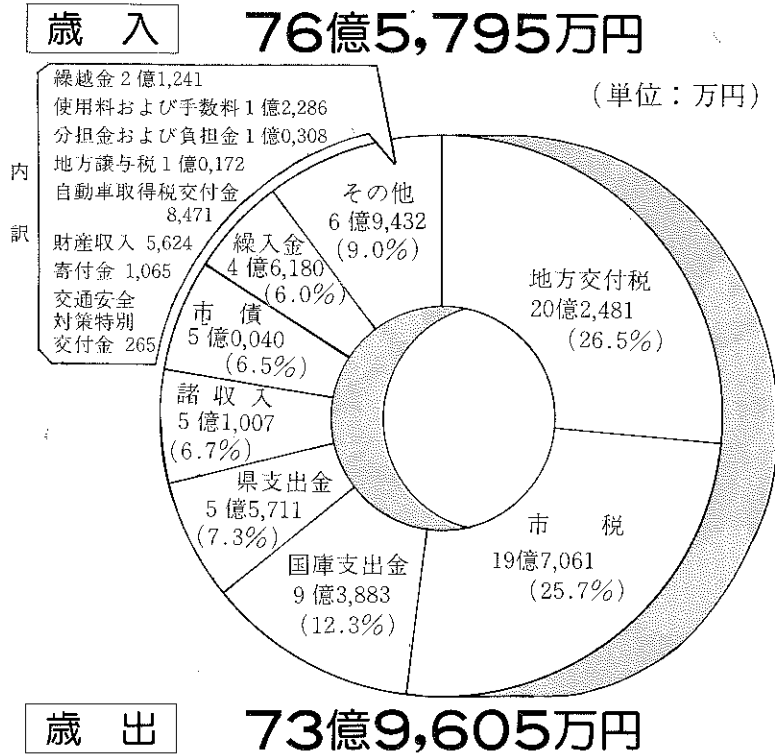
情操環境都市づくりの3本の柱

- ❖ 創造力豊かな精神文化の誇り高い人間都市づくり
- ❖ 産業経済の調和のとれた安らぎの田園都市づくり
- ❖ 創意工夫の盛んなソフト産業都市づくり

58年度 決算の公表

市の財政事情を毎年2回、市民の皆さんに公表しています
が、今回は、昭和58年度決算状況をお知らせします。

図表1



一般会計決算状況 歳出で一一・〇%の伸び

五十八年度の最終予算額は、七五億四、九三七万円でした。この予算に対する収入済額は七六億五、七九五万円、支出済額は七三億九、六〇五万円、差し引いた二億六、一九〇万円が黒字となりました。

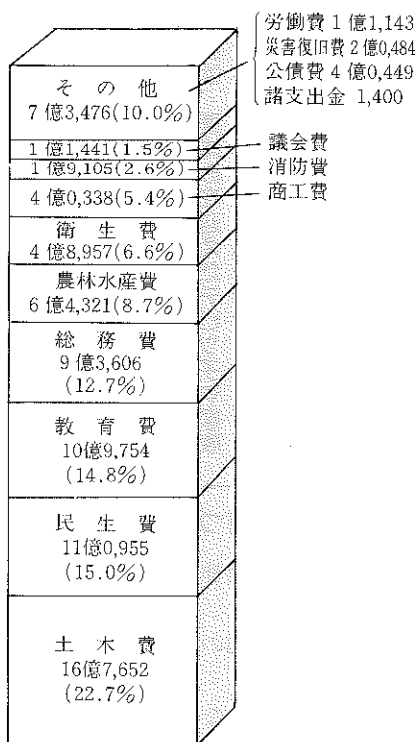
歳入の面では、国からくる地方交付税が二〇億二、四八

一万円(歳入全体の二六・五%)で、前年度対比四・五%の伸びとなっています。同じく国庫支出金も、建設事業費の伸びと相まって九億三、八八三万円となり、二五・二%の増です。全体では、前年度対比一一・四%の増となっています。

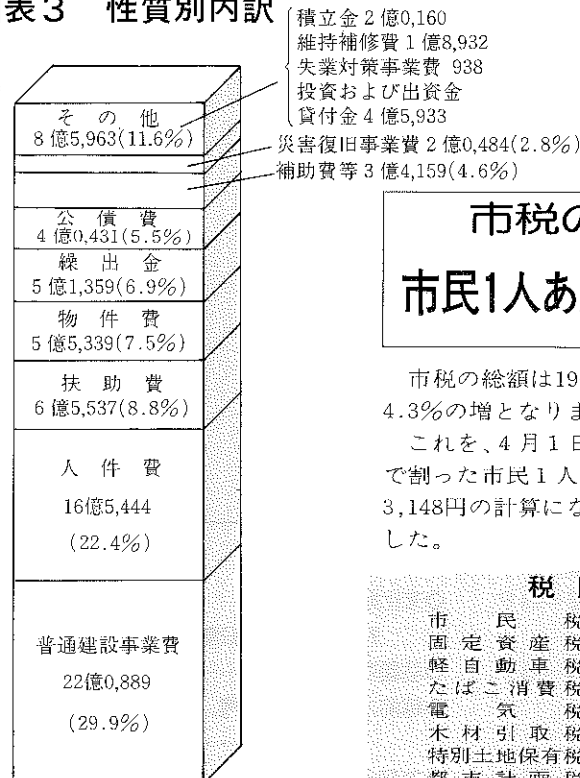
歳出についても市営住宅建設をはじめ、建設事業の伸びなどにより前年度対比一一・〇%の増となっています。

この歳入歳出決算の状況は、図表1・図表2・図表3のとおりです。

図表2 款別内訳



図表3 性質別内訳



市税の収入状況 市民1人あたり6万3,148円

市税の総額は19億7,061万円で、前年度対比4.3%の増となりました。

これを、4月1日現在の人口(3万1,206人)で割った市民1人あたりの市税負担は、6万3,148円の計算になります。納税率は98.4%でした。

税目別内訳

市民税	9億5,645万円
固定資産税	6億4,774万円
軽自動車税	1,908万円
たばこ消費税	1億0,966万円
電気税	1億4,124万円
木材引取税	19万円
特別土地保有税	230万円
都市計画税	9,395万円
計	19億7,061万円

公共施設の整備拡充すすむ



社会資本整備などのために、市道の改良・舗装、都市計画街路・公園の整備、小・中学校の整備、体育施設の整備など、公共施設の整備拡充をすすめた結果、建設事業費は二億八八九万円となりました。主な事業は次のとおりです。

- 福祉事業
 - 一億二、八三三万円
 - 南保育所改築、九頭竜ワークショップ・大日園増築事業補助金など
 - 道路・橋りよう整備
 - 四億四、九八二万円
 - 市道改良・舗装、橋りよう改良、凍雪害防止流雪溝、特
- 農林業振興
 - 四億四、八八九万円
 - 農村総合整備モデル事業、土地改良・ほ場整備事業補助金など
- 都市計画事業
 - 二億七、五四七万円
 - 東縦貫線築造、中島緑地・栄町公園整備、土地区画整理事業負担金、県営街路事業負担金など
- 河川・水路改良
 - 九、八八九万円
 - 水路改良、県単河川局部改良事業負担金など
- 都市計画事業
 - 三億八、〇九万円
 - 野向小学校校舎・給食室増築、同小敷地整備、村岡小

特別会計決算状況

表1 特別会計の状況 (単位: 万円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
市有林造成事業	3,342	3,342	—
育英資金	4,283	1,898	2,385
国民健康保険(事業勘定)	89,252	83,003	6,249
国民健康保険(鹿谷直診勘定)	1,247	1,244	3
老人保健	103,243	89,750	13,493
農業共済事業	6,826	5,905	921
都市計画土地区画整理事業	42,097	40,542	1,555
下水道事業	315,171	314,731	440
簡易水道事業	3,095	2,863	232
計	568,556	543,278	25,278

一般会計に対して、特別会計があります。特別会計とは特定の財源を確保し、その特定事業に振り向けるための会計をいいます。国民健康保険など九つの特別会計の収支決算は表1のとおりです。

金、農免農道整備事業負担金、集落農業構造改善事業補助金、新林業構造改善事業、林道改良事業、56豪雪対策森林整備事業補助金、広域基幹林道事業負担金など

- 消防・防災施設
 - 三、〇四〇万円
 - 防火水槽新設、ポンプ庫新設、急傾斜地崩壊対策事業負担金など
- 小・中学校施設
 - 三億八、〇九万円
 - 野向小学校校舎・給食室増築、同小敷地整備、村岡小
- その他
 - 二億六、〇六六万円
 - 市営住宅本町団地改築、クリンセンター建設、青少年旅行村建設負担金、勤労青少年体育センター敷地舗装など
- 失業対策
 - 九三八万円
 - 災害復旧事業
 - 二億四八四万円
 - 過年・現年農林施設災害復旧、過年・現年土木施設災害復旧事業など

グラウンド拡張、各中学校敷地舗装など

表3 特別会計公債の状況 (単位: 万円)

会計名	現在高	借入先
市有林造成事業	13,553	農林漁業金融公庫
簡易水道事業	9,131	資金運用部、簡易保険局
下水道事業	475,268	公営企業金融公庫

市有財産の状況

建物(延面積)	8,766,496㎡	
宅地	6万0,374㎡	
山林、原野、その他	1,795万1,390㎡	
基金	現金	9億62万円
	土地	9,192㎡
	その他	158万円
有価証券	139万円	
立木	3万8,145㎡	

表2 一般会計公債の状況 (単位: 万円)

目的別			借入先別			
区分	金額	構成比	区分	金額	構成比	
教育	136,757	37.3	政府資金	資金運用部	192,621	52.6
土木	79,718	21.8		簡易保険局	89,445	24.4
都市計画	75,401	20.6	公営企業金融	公営企業庫	43,600	11.9
農林水産	21,625	5.9		市中銀行等	17,835	4.9
災害復旧	13,161	3.6	市振興	共済組合	13,814	3.8
住宅	12,267	3.3		保険会社	3,740	1.0
民生	8,338	2.3	市振興	市町村会	2,504	0.7
労働	6,900	1.9		県	2,571	0.7
市民会館	3,269	0.9				
転貸債	682	0.2				
庁舎	39	—				
財政対策債等	4,123	1.1				
清掃	3,850	1.1				
計	366,130	100.0	計	366,130	100.0	

公債と財産

各種事業の長期借入金である公債の五十八年度末現在高は、一般会計三六億六、一三〇万円、特別会計四億九、九五二万円となっています。

一般会計の目的別、借入別の内訳は表2のとおりです。特別会計の状況は表3のとおりです。



▲ 集団転作による大豆の土寄せ作業——鹿谷地区で

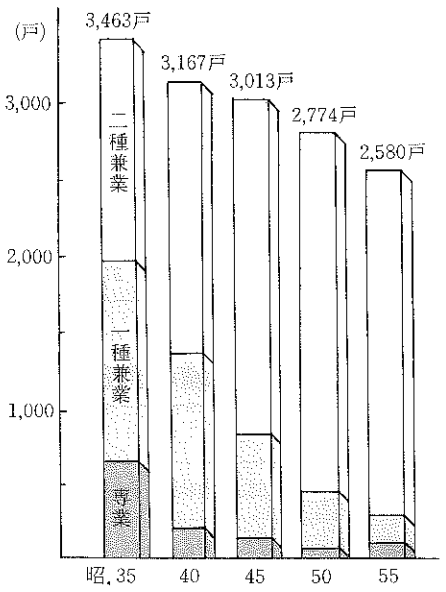
集落ぐるみで 農業振興を

勝山市は、農業を基幹産業とする水田単作地帯です。全耕地面積の約七六%にあたる一、八三〇ヘクタールの水田面積をもち年収量六、四〇〇トン(五十八年産)を誇る県内有数の米どころです。

しかし、年々減つていく農地、離農、そして単位収量の伸び悩みなど、これからの農業経営にさまざまな問題を投げかけています。

今月号は、本市の農業の現状と、農業の建て直しをはかる策として県・市がすすめている「集落農業」を紹介し、皆さんといっしょに考えてみたいと思います。

図1 農家戸数と専・兼業別



二十間に 九百戸が離農

昭和三十五年には、市内の農家戸数(耕作〇・五ヘクタール以上)は三、四六三戸あり、全世帯の四五・七%の割合でした。それが二十年の間に、八八三戸も離農し、五十五年には二、五八〇戸(二五・五%減)となりました。(図1参照)

県平均の減少率二一・八%を上回る数字で農業離れがすすんでいます。

一方、耕地面積も、宅地への転用、山間部水田の荒廃がすすみ二十年間(三十五年、五十五年)に約六〇〇ヘクタール減り、二、四〇〇ヘクタール余りとなっています。

規模別農家をみても、一ヘクタール未満の農家が全体の

図2 年齢層別農家人口割合(%)

年	年齢層				
	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
35年	55	13	10	9	13
45年	45	13	15	11	16
55年	39	12	13	16	20

(資料：農業センサス)

七〇%以上を占める、小規模農業が特徴といえます。農業を専業とする農家は極端に少なく、農業を従、農業以外の所得を主とする二種兼業農家がほとんどとなっています。

しかしながら、全体的な動きとして、耕作面積の少ない農家や山間部の農家は離農がすすみ、一五ヘクタール以上の規模の農家の割合がわずかながら増加し、規模拡大の方向にあると、市ではみています。

農業従事者 高齢化と 若者の農業離れ

農業従事者の減少とともにその高齢化も大きな問題となっています。若者の農業離れ、婦人の農外就業といったことで農業後継者づくりは、これからの農業を考えるとき重要な課題となっています。

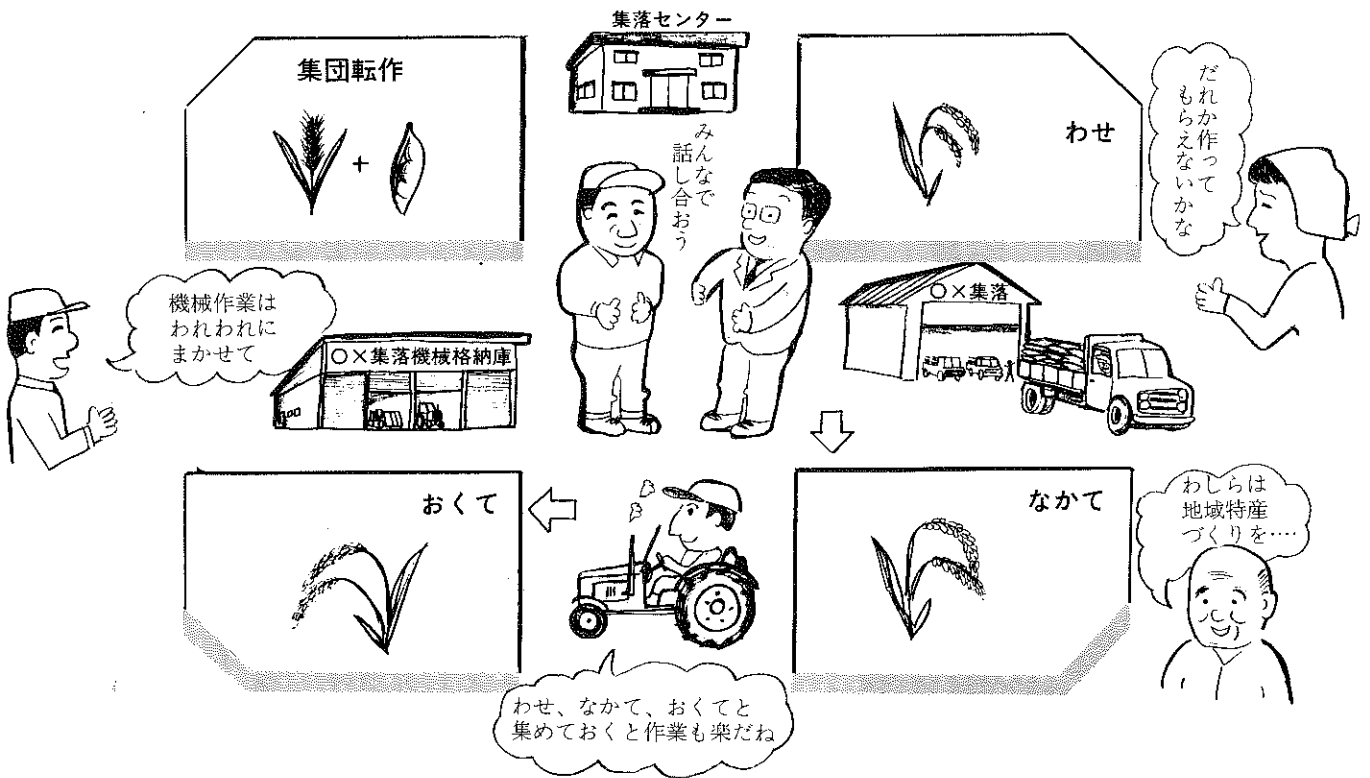
統計でも、六十歳以上の従事者が全体の二〇・〇%を占め、若い層が年々農業から離れていくのがわかります。(図2参照)

こうした状況を踏まえ、市、農協が一体となって、積極的に農業改善事業を実施しています。

第一次、二次農業構造改善事業(S49~54年度)により土地基盤整備と農業経営の近代化・安定化をはかってきました。また、農村集落の環境整備をはかる農村総合整備モデル事業などを行い、集落道の整備、排水整備、飲用水源の確保や憩いの場づくりなどをすすめてきました。

しかし、農業経営自体が悪化するなかで、根本的な経営の見直しが必要となってきました。

集落農業モデル



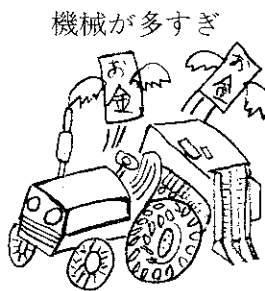
集落農業が

なぜ必要か

県・市は、伸び悩む農業の建て直しをはかり、生産性の向上をはじめとする近代的農業への方策として、「集落農業」を推しすすめています。これは、集落単位の農地を一つの農場、農家に見立て、集落全体で協力し合い、分業・協業化をすすめ、生産力の向上をはかろうとするものです。農業機械の効率的利用、作付け・転作の集団化などによってむだな経費の節減をはかり、生産コストを下げるものです。

次に、農機具機械の買い過ぎです。農機具の普及は目ざましいものがありますが、小規模農家が一台何百万円もする機械を次々と購入していたのでは、採算が合うはずがありません。

借金に追われる



機械が多すぎ

それでは、なぜ、これからの農業のあり方として「集落農業」が必要なのでしょう。これには、近年の農業経営に関するいろいろな問題があげられます。ひとつには、単位収量の伸び悩みがあります。ここ数年不作続きで、収量が増えていないことです。

機械購入費や諸経費を引くと手元に残る分はわずかになって、農業への魅力もうせていくのではないのでしょうか。そうしたことが、若者の農業離れにつながり、農業従事者の高齢化へとすすむことにもなっています。

50年	482kg/反あたり
52年	515kg/ "
55年	446kg/ "
58年	449kg/ "
	(県平均)

市では、集落農業実現のため、普及啓発活動を行っています。しかし、それ以上に「わが村の農業をどうすべきか」と集落単位で話し合いをもつことが大事です。将来の農業を見つめ、いち早く安定した農業基盤を確立する必要があります。

農業を考える

作文を募集

市は、集落農業に対する意識をより高めてもらおうと、農業体験学習を通しての感想文や集落農業推進への提言などを募集しています。

対象 県内の小・中学生、および高校、大学、一般テーマ

小・中学生の部(作文)
①勤労生産学習(ふれあい体験田)を通して感じたこと。②ほかの家の農業について。③ほかたちが考える農業。

四字詰め原稿用紙三枚以内。高校・大学・一般の部(論文)

①集落農業について思うこと。②わたしが考える稲作の再建。③将来の農業や農村のあり方について。

四角字詰め原稿用紙五枚以内
応募締め切り
九月十日(日)まで
送付先

〒910 福井市大手三丁目一七の一 福井県農林水産部
総合農政課地域農業振興係
※小・中学生は学校ごとに一括して送付してください。

ロードレースに気を吐く

チームワーク抜群の自転車チーム



▲ チームワークを誇る自転車チームの皆さん

今月号は、県体出場を前に若さで気を吐く勝山市自転車連盟(木下誠一代表)勝山チームをたずねました。

自転車連盟が結成されたのは昭和五十七年、現在会員は十人です。そのうち選手は七人、全員会社員で、平均年齢二十六歳の若さです。

選手皆さんにうかがうと、自転車競技を始めた動機は至って簡単。スキーの夏場の訓練として始めたとのこと。自転車競技の選手イコール

スキー選手というわけですから、自転車の魅力は「だれのためにも借りずに、自分の力を試せることだ」そうです。

皆さんが自転車を始めたのが昭和五十五年、その年の県体に初出場して、みごと二位の好成績を収めました。

それに、はすみがついたのか五十六年には一位、五十七年二位、昨年は再び一位と、上位を占め続けています。

毎年、県内のレースには三、四回出場、県外へも二、三回遠征するそうです。

練習は五月ごろから雪の降るころまで、毎日早朝五時半集合、約三十キロ走りまわります。

県体はチームロードといい、一チーム四人の選手が一緒にスタート、約四十キロを競い合います。

競技のカギはチームワークのよしあしとのこと。その点、勝山チームは抜群、今までの好成績もうなずけます。

今年の抱負をたずねると、選手を代表して市原勝さん(8)「平泉寺町上野」から「ぜひ、今年も優勝したい」と心強いことが返ってきました。

ご健闘をお祈りします。

自転車連盟では、選手層を厚くするため、今、会員を募集しているとのこと。希望者は体育課へどうぞ。



▶ 県体二連勝を目指す練習も一段と……

台風シーズンに備えて

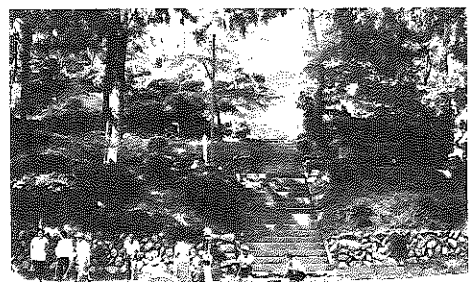
台風の被害を最小限に食い止めるには、わたしたち自身の日ごろの心がけが最も大切です。

まず、自分の住む地域をよく知り、安全な避難場所を確認しておきましょう。

懐中電灯、ロウソク、トランジスタ・ラジオなどを用意し、家族みんなが置き場所を知っておきましょう。

文化財をたずねて(24)

市指定 名勝 竜谷公園



竜谷公園は、野向町竜谷の神明神社境内を中心に、竜谷山を公園化したものである。造園は、明治二十年ごろ、区民の手によって行われた。百八十八の石段を登りつめると神明神社があり、そこからは四圍を見渡せ、すばらしい

切石一個の重さは、およそ一〇〇〜一五〇。それを頂上まで積み上げた労力は、たいへんなものである。

公園内には、桜やつばき、つつじなどがたくさん植えられ、訪れる人々を楽しませてくれる。安政六年(一八五九)に建てられた芭蕉の句碑、紅梅塚、やこの地の俳人比良野掃雲坊の「桜塚」もある。

市内でも歴史ある公園として有名で、手入れもゆきとどき、地区民をはじめ、市民の憩いの場となっている。

ふもとの広場はゲートボール場となっている

避難するときの携行品を非常袋に入れ、すぐ持ち出せる場所に置いておきましょう。

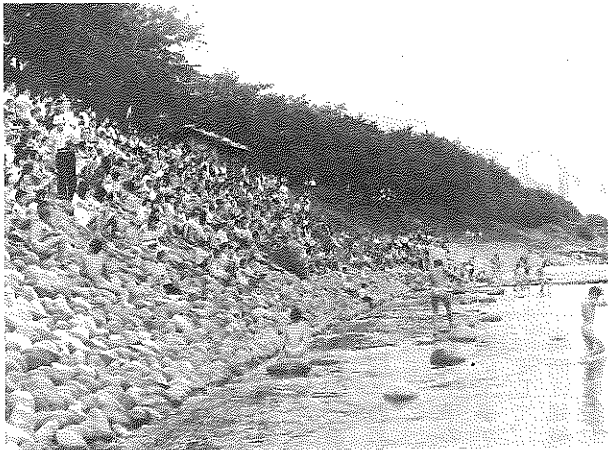
おとしより、子ども、病人などのために、ふだんから安全な場所、部屋を確保しておきましょう。

台風の強さの表現

強さの分類	
階級	中心気圧
弱い	990ミリバール以上
なみ	960~989
強い	930~959
非常に強い	900~929
猛烈な	900未満

景観をたんのうでできる。

勾配二十度近い石段は、明治二十五、六年ごろ、竜谷青年会が牛ヶ谷の栗石を掘り出し、それを市内の石工によって幅二尺六〇、高さ二〇余の直方体に仕上げさせた。そして、人力によってひとつひとつ積み上げていった」とある。『郷土史「高尾の息吹」より』



夏の九頭竜川

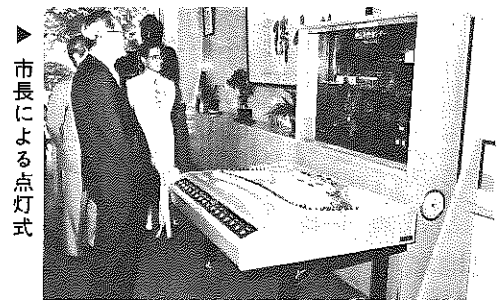
写真で見るまぢの今・昔④

上の写真は、昭和27年ごろの弁天水泳場の風景です。大ぜい子どもたちが川泳ぎを楽しんでいます。そのころ、市内にはプールがなく、監視人が常にいる公認の水泳場でした。現在は、弁天緑地公園として整備、市民の憩いの場と生まれ変わっています。

六十年八月供用開始を目指す公共下水道事業のPR用模型が教育福祉会館ロビーに設置されました。これは、工事関連会社から市へ贈られたもので、浄化センターの模型(三百分の一)や汚水処理、汚泥処理の過程を示すフローシートが組み立て、ナレーションによって下水処理システムをわかりやすく説明します。今後、市民の皆さんへのPR用に役立てていきます。

PR用模型を設置

公共下水道事業

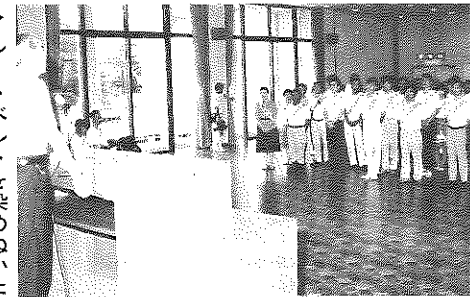


市長による点灯式

話題を追って



▲ 7月23日(月)、県消防学校で行われた第33回県消防操法大会・ポンプ車操法の部で、市消防団第7分団(野向地区 指揮者石塚康雄団員以下5人編成)がみごと優勝しました。日ごろの練習の成果が実り、ポンプ車操法の部での優勝は市始めて以来の快挙です。



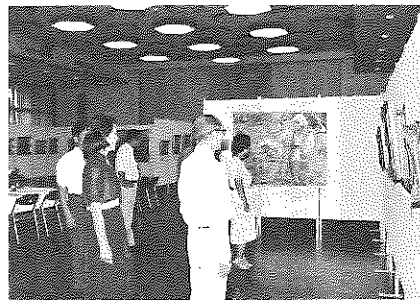
▶ シートベルトを染めぬいたそろいのTシャツで参加

夏の交通安全運動実施中

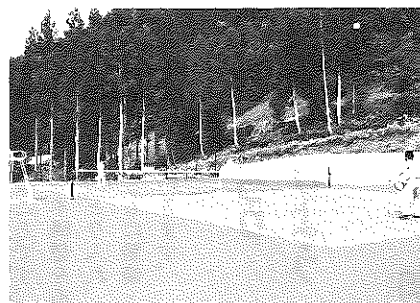
シートベルトはあなたの命綱

8/20

七月二十一日(日)、シートベルト着用推進大会が教育福祉会館で行われました。大会には、池田市長をはじめ、勝山警察署、市内事業所から約二百人が参加。シートベルト着用を広く呼びかけていこうと決意を表明しました。シートベルトは、事故から身を守る命綱です。ぜひ励行を……。そのほか、期間中の行事として、交通安全お化け屋敷が八月十五日(水)～十七日(金)、市民会館で行われます。時間は午前十時からです。



荒土町出身の画家、加藤直子さん(63)「東京在住」は七月六日、七日、市教育福祉会館で個展を開きました。そして、売上金の一部を社会福祉のために、市へ寄贈されました。



東山いこいの森に全天候型テニス場一面(パレーコート併用)が完成しました。使用申し込みは、総合案内所(☎三三―三四七)へ。コート使用料は一時間百五十円です。

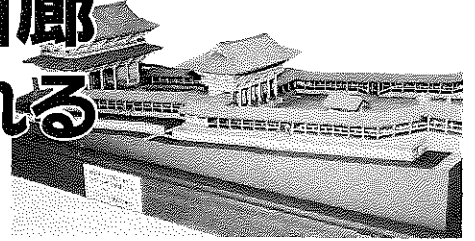
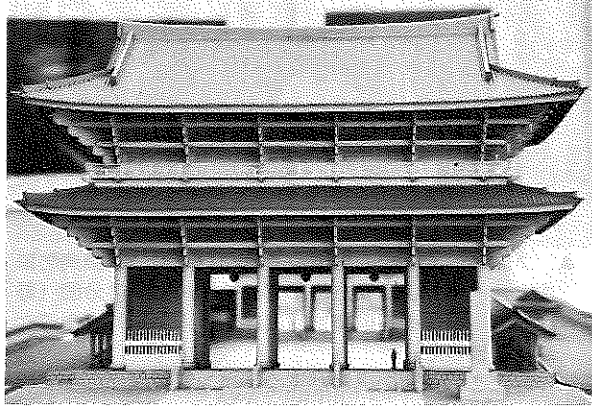
食品衛生週間 8/6～8/12

「みんなで防ごう 食中毒」

県内で、昨年1年間に7件の食中毒が発生しています。夏は、食中毒菌の活躍する季節です。次のことを守りましょう。

- ・清潔——台所などは常に清潔に。
- ・加熱——生もの、生水は避けましょう。
- ・迅速——細菌の増殖を防ぐために。

越前大仏 大門・中門・回廊 起工式行われる



▲ 大門・中門・回廊の完成模型

奈良南大門を参考

高さ二十九メートルの大建造物

六十二年春の落慶を目指し造営工事がすすむ大師山清大寺の、表玄関ともいえる大門・中門などの起工式が、七月二十二日片瀬の建立地で行われました。起工式には施主の相互不動産(株)社長多田清氏(70)、施工者の前田建設工業(株)前田社長や地元から池田市長、西出市議会議長をはじめ一般市民など約三百人が参列。工事の無事完成を祈りました。

神事のと、多田社長は、「すでに、大仏殿、五重塔など大工事の起工式を終え、順調に工事がすすんでいる。そして、本日、最も中心の場所に建築される大門、中門、回廊の起工式が行われることとなり、喜びにたえない。これらの建造物は、日本近代建築の粋を集めたものとし、回廊は、総檜造りとしたい。

特に、使用する桧材は、樹齢一千年程度のもので百五十二本の準備をお願いしている。これらの工事が幾多の困難に遭遇しても、六十二年落慶を目指し、全力をあげていきたい。皆さんがたのご支援とご協力をお願いする。」とあいさつしました。

これに対し、池田市長は、「心のふるさと、やすらぎの聖地かつやま」をテーマに越前大仏の周辺地域開発基本

	概 要
大 門	高さ29メートル、間口29メートル 鉄骨・鉄筋コンクリート造り 屋根は、銅板本かわら棒ぶきの二層 柱の直径1.09メートル 外観は奈良東大寺の南大門を参考にしている。
中 門	高さ19メートル、間口22メートル 構造、屋根は大門と同じ
回 廊	高さ5.7メートル、総延長271メートル 樹齢1千年以上の総檜造り、屋根は銅板本かわら棒ぶき 大門—中門—大仏殿を結ぶ。

あいさつをする多田社長



計画を策定し、種々の整備をすすめていく予定。

この越前大仏が、観光都市実現の足がかりとなり、産業の活性化、雇用の拡大、市民レクリエーション機会の拡大、さらには、奥越地域、県全域にはかり知れないメリットがもたらされると確信する。

本市の象徴ともなるべき本事業の一日も早い完成と、工事の安全を願っている。」とお祝いのことを述べました。

現在、大仏殿はほぼ五〇％工事がすすみ、今秋には殿内で大仏さまの組み立て作業が始まります。

五重塔も、八月中には、五層の骨格ができ上がるとのこととで、建立地内には次々と大建造物が姿をあらわしてきます。

これらの大事業も、六十一年秋には完成し、翌年春の落慶を待つこととなります。

市は、六十二年春に落慶する越前大仏に合わせ、その周辺地域の開発基本構想計画をまとめました。

構想は、第一「五章からなり、越前大仏を中心とした整備構想、整備スケジュールが盛り込まれています。

主な内容として、観光面では、広域観光ルートとの拠点として、周辺の観光資源の洗い出し、有効利用が必要とされています。豊かな自然を利用した観光資源の発掘(法恩寺開発など)、名物行事の左義長、歳の市のほか、春、秋の観光シーズンにおける行事の設定などをあげています。

越前大仏周辺地域 開発基本構想計画 まとまる

内観光路も必要です。産業面では、地場産業を生かした土産品の生産、加工は必須であり、各産業間の連携のもと均衡ある発展が必要と思われま。観光を生かした既存産業の活性化、新規産業の開発促進も予想され、この開発が必要で。

市民生活においては、大仏周辺の活気が、市全体に波及し、みんなが豊かな市民生活の場をつくり出さなければなりません。観光客の増加による騒音、ゴミ対策には十分な対応が必要で。大仏は観光地としてだけでなく、市民の憩いの場としての諸施設の併設も重要なことです。

次に、観光客の足となる交通体系の確立があります。貸し切りバスツアーが中心となるが、散策道路や自転車道を整備し、大仏と結びつけた市

市では、この基本構想を市新総合振興計画にとり入れ、市民の皆さんとともに整備・開発をすすめていきます。

市制三十周年記念かつやま夏まつり 市民総参加で盛り上げよう



- ・ふるさとの踊り大会
- ・納涼みこし大行進
- ・納涼花火大会

8月15・16日

お知らせ



回収して資源再利用へ
空き缶プレス機貸し出し

市では、空き缶の回収活動に取り組むグループや団体に対し、空き缶プレス機(二百を貸し出します。
このプレス機は、高さ七十センチ、横三十三センチ、重さ三十八キロのもので

上部から空き缶を入れ、足踏みペダルで板状につぶしてしまします。
回収した空き缶をプレスしておけば、場所もとらず、また雨水などが入らず、処理がとても容易となります。

希望するグループ、団体は市企画課生活環境係(☎八一―一一―内線二三四番)へご連絡ください。

児童扶養手当・特別児童扶養手当

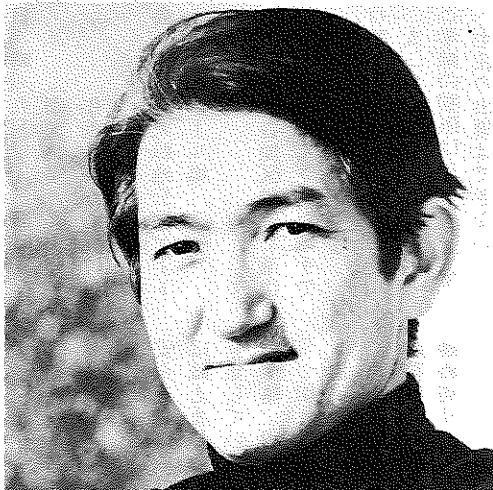
現況届の提出を

八月は、児童扶養手当、特別児童扶養手当の現況届の提出月です。
窓口の混乱を避けるため、

提出日を指定します。手当を受けている人は、指定された日に、忘れずに提出してください。

この届けは、受給者の養育状況などを毎年確認するためのもので、
もし、届けがないと、手当が受けられません。必ず福祉事務所まで提出してください。

なお、指定日や持つてくるものなどは、個別に通知します。
くわしいことは、市福祉事務所児童係(☎八一―一一―内線三八八番)へお問い合わせください。



市制施行30周年記念
市民文化講演会
劇団民芸
米倉齊加年氏来勝

とき 9月24日(月)午後7時
ところ 市民会館大ホール
入場料 無料

ただし、入場整理券をお求めください。整理券は市教育委員会各各地区公民館にあります。

整理券発行は8月20日から
くわしくは、市教委社会教育課(☎8-1111内線367番)へお問い合わせください。

第四回奥越マラソン和泉大会

八月十四日から受け付け開始

日時 十月十四日(日)
午前八時半受け付け
会場 九頭竜国民休養地周
辺 大野郡和泉村
種目 △20歳以上一般男子の部(高校生除く) △10歳以上一般男子の部(高校生含む) △5歳以上男子の部(二十歳以下男子の部(高校生含む) 一般女子の部(高校生含む) △3歳以上女子の部(五十歳以上男子の部 三十歳以上女子の部
参加料(保険料含む)

申し込み方法
参加料を添えて、所定の申込書で申し込んでください。
申込期間
八月十四日(火)〜九月十四日(金)
申込先 千九一 勝山市元町 一一一 大野・勝山地区 広域行政事務組合(市役所内) か市体育課(市民会館内)
くわしくは、広域行政事務組合(☎八一―一一―内線二六八番)へお問い合わせください。

生ごみ処理容器

上手に使いましょう

市では、ごみの省力化と環境美化にと、生ごみ処理容器の普及に努めています。
容器を設置する家庭に、助成金を交付する制度を設け、このほど、第一回分を締め切り、六百世帯からの申し込みがありました。
容器の使用は、次のことを守って、上手に使いましょう。

○臭いがひどい場合や、生ごみの発酵分解を速めたいときは、専用の脱臭剤や発酵促進剤を使用してください。
この脱臭剤、発酵促進剤は、各薬局や生ごみ処理容器の販売店にあります。

注意

○ふたをきつちりと締めておきましょう。
○金属やプラスチック、紙などは混ぜないように。
○ウジが発生したときは、殺虫剤で防除してください。
○悪臭がひどい場合や、生ごみの発酵分解を速めたいときは、専用の脱臭剤や発酵促進剤を使用してください。
そのほかくわしいことは市保健衛生課(☎八一―一一―内線三〇二番)へお問い合わせください。

お知らせ

市制施行30周年記念
ヘルスパイオニアタウン事業
市民ゲートボール大会
参加チーム募集
市・市国民健康保険

市民の皆さんの健康づくりと相互の親睦を目的に、市民ゲートボール大会を行います。この大会は、市制三十周年記念ヘルスパイオニアタウン事業として、行われるものです。多数ご参加ください。

日時 九月二十三日(日)
(雨天の場合二十四日)
午前八時から受け付け

会場 弁天緑地公園ゲートボール場

チーム編成

○チームは各地区単位で選抜または推せんされた選手で構成すること。
○監督一人、選手七人の計八人(男女混合でもよい)。
○年齢の制限はないが、学生、生徒の出場はできない。

参加料 無料
申し込み方法 九月七日(金)までに、市保健衛生課へ申し込んでください。

くわしくは市保健衛生課(八一一一内線三〇一番)へお問い合わせください。

各種相談

◆心配ごと相談

日時 8月22日(水) 8月29日(水) 9月12日(水)
午前10時から正午
9月5日(水) 9月19日(水)
午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室

◆法律相談(心配ごと相談と併設)

日時 9月5日(水) 午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
担当 乙部幸市郎弁護士

◆結婚相談

日時 8月17日(金) 9月7日(金)
午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室

◆婦人相談(婦人問題に関する相談)

日時 8月25日(土) 9月8日(土)
午後2時から4時
場所 勤労婦人センター相談室

◆社会保険相談

日時 9月19日(水) 午前10時から午後3時
場所 勝山商工会館

◆人権擁護・行政・交通事故相談

日時 9月13日(水) 午前10時から午後3時
場所 教育福祉会館1階和室

保健ガイド

◆3歳児・1歳半児健康診査

日時 8月24日(金) 午後1時から2時半
場所 勝山保健所2階
該当児 3歳児(昭和56年8月生)
1歳半児(昭和58年2月生)

◆3カ月児健康診査

日時 9月7日(金) 午後1時から2時半
場所 勝山保健所2階
該当児 3カ月児(昭和59年5月生)

献血

◎日時および場所

9月4日(火) 午前10時から午後3時
白木興業(株)工場前

告知板

病害虫発生情報

テレフォンサービス
嶺北病害虫防除所(☎0776-54-4422)
8月は、穂クビイモチ、ウンカ類、大豆の病害虫、野菜の病害虫情報など。

▼農業の建て直しのために、打ち出された「集落農業」、一朝一夕に出来上がるものはありません。集落ごとに、自分なりの農業のあり方について時間をかけ、じっくり話し合っこそ実現するものではないでしょうか。▼基幹産業である農業の衰退は、市にとっても由々しき問題です。▼勝山産の酒米は全国でも折り紙付きと聞いています。「食べる農業」にするためにも、創意工夫が必要です。

今月の納税

市県民税 二期分
個人事業税 一期分
(県税)
八月三十一日(金)までに忘れずに納めてください。

国民年金 標語を募集

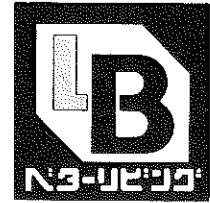
題材 国民年金をテーマにしたもの
応募方法 官製ハガキに応募作品(五点以内)を書いて住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のこと。
あて先 〒九一〇 福井市大手三丁目一七の一 福井県厚生部国民年金課あて
締め切り 八月三十一日(金)

交通安全・写真コンクール(第二回)

市では、家族そろって交通安全運動に取り組んでいる、ほほえましいスナップ写真を募集しています。
規格 白黒、カラーとも四つ切り。作品には住所、氏名、電話番号と簡単な写真説明をつけてください。
応募数 一世帯一点
締め切り 八月三十一日(金)

表彰 最優秀賞一点、特別賞四点、佳作二十点に賞状と記念品を贈ります。なお最優秀作品は、交通安全啓発紙などに広く活用していきます。

くわしくは、市企画課生活環境係(☎八一一一内線二三四番)へお問い合わせください。



BLマーク

消費者とマーク

住まいづくりの立役者

すぐれた住宅部品には、**BLマーク**

快適な住まいづくりには、キッチン・システムや収納ユニット、防音サッシなど、使いやすい安全な住宅部品が必要です。

こんな消費者の要望にこたえるのが「BLマーク」(ベターリビング=Better Livingの頭文字)のついた住宅部品の

です。

このマークは、建設省の「優良住宅部品認定制度」により、品質、性能、価格、アフターサービスなどの面ですぐれた住宅部品に付けられるもので、建設大臣の認定を受けたものばかりです。

「BLマーク」のついた優良住宅部品には、保証責任保険と賠償責任保険が付けられ、アフターサービスの徹底がはかられています。

勝山市内の
日曜ガソリン給油当番

八月十九日(日)竹内石油店
八月二十六日(日)大勝石油(北)
九月二日(日)勝山商事(滝波)
九月九日(日)酒井商店(伊波)
九月十六日(日)市農協(北)

編集後記